OWNER'S MANUAL

101HI

全天候小型屋外用スピーカーシステム

この度はスピーカーシステム101HIをお求めいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるよう、保管しておいてください。

MODEL 101HI 取扱説明書

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

- ●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードが製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
- ●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
- ●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
- ●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
- ●＜本製品＞を分解したり改造ないでください。破損や火災の原因となります。
- ●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。
- ●本製品を以下の場所ではご使用にならないでください。落下、脱落、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となります。
  ・腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受けるところ
  ・サウナ風呂などの極度に温度が高くなるところ（60℃）
- ●シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは、変色や傷を付ける原因となりますので使用しないでください。

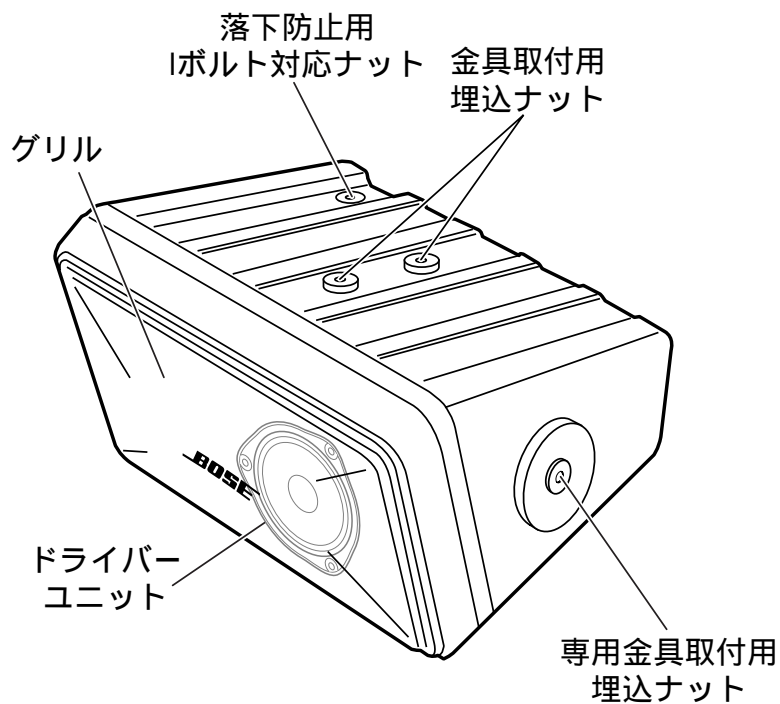
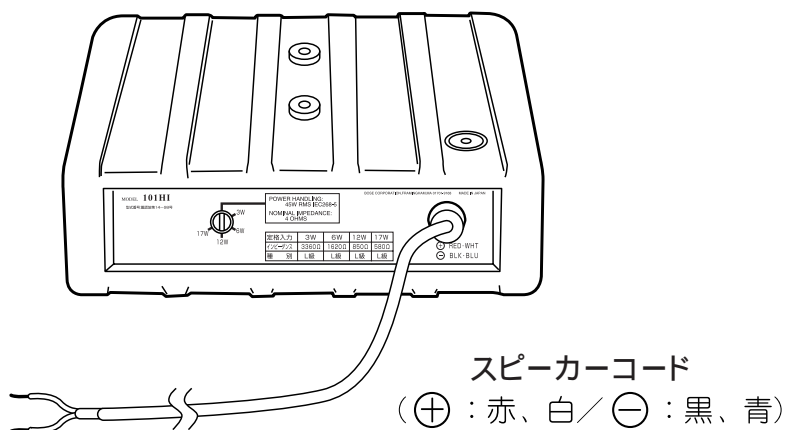
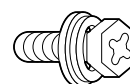
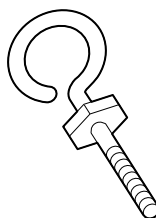
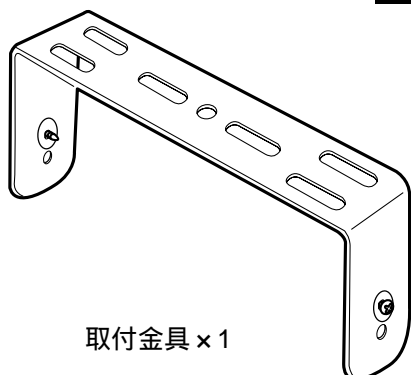
注意

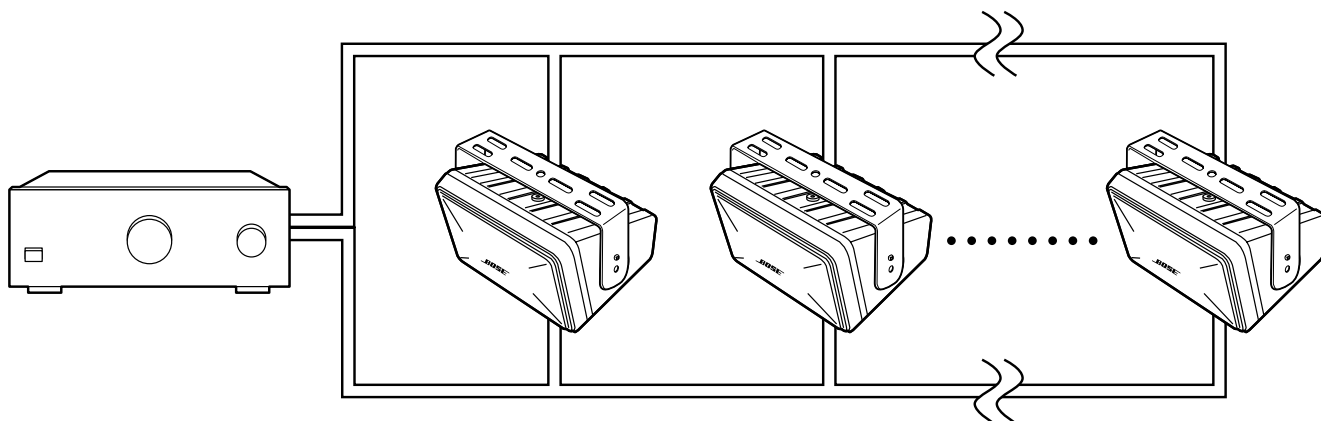
- ●本製品を屋外で使用する場合、水平より上向きで使用しないでください。水滴等の製品内部への侵入により、故障の原因となります。
- ●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
- ●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
- ●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
- ●設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。

開梱上の注意

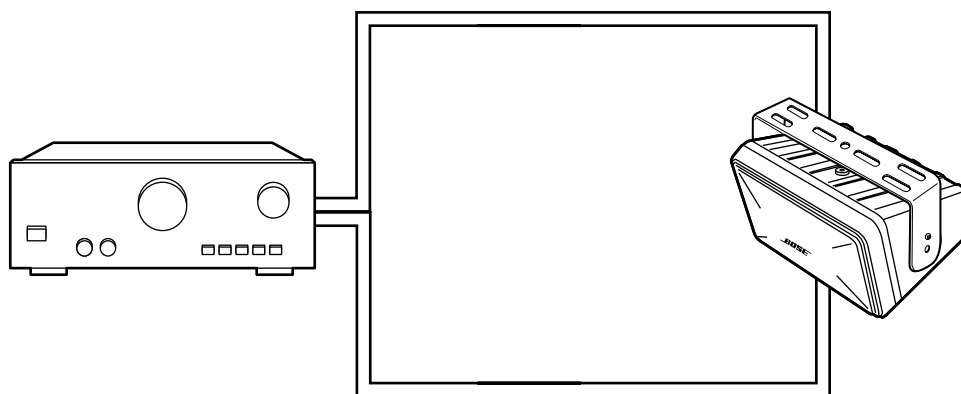
もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。

各部の名称

●スピーカー正面

●スピーカー背面

配線の仕方

ハイ・インピーダンスの接続例

多数のスピーカーを必要とするときや、アンプからスピーカーの距離が離れているようなときなど、アンプのパワーを効率よくスピーカーへ供給する場合に適した接続方法です。接続するスピーカーの入力合計がアンプの出力と同じになるまで、スピーカーを増やすことができます。このとき配線方法は必ず並列接続してください。

例:100V伝送時に1620Ω（6W）を選んだ場合、60W出力のアンプには最大10本まで接続することができます。

ロー・インピーダンスの接続例

アンプとスピーカーの間にトランスが入らないので、音質の劣化が少なくハイファイな再生に適しています。アンプ1チャンネルに対しスピーカー1本が目安です。必ずスピーカーのインピーダンスとアンプ側のインピーダンスを合わせてご使用ください。

※インピーダンス切替スイッチでLOWポジションをを選び4Ωに設定します。

このときアンプは4Ωのスピーカー接続に対応したものをお選びください。

ご 注 意

アンプとスピーカーシステムのインピーダンスのマッチングがあっていない場合トラブルの原因となります。

設置の目安

Model 101HIはハイファイで広がりのある音場を再生できるように設計されています。従来のトランペット型のスピーカーは音が直線的に伝わっていくのに対して、101HIは音が同心円状に広がっていくので、同じ距離に対して均等な音圧を確保するためにトランペット型スピーカーよりも数を多くする必要があります。

取り付け方法

設置場所の選定がすんだら、スピーカーの取り付けを行います。
図1のように、六角ボルトでスピーカー本体と取付金具をしっかりと固定します。
スピーカーの角度が決まったら、図2のように固定ネジを使って、スピーカー本体と取付金具を固定します。

ご　注　意

天井や壁に取り付けるためのビス、ネジ類は取り付ける面の材質によって選定する必要があります。そのためビス、ネジ類は付属されておりませんので、別途お求めください。

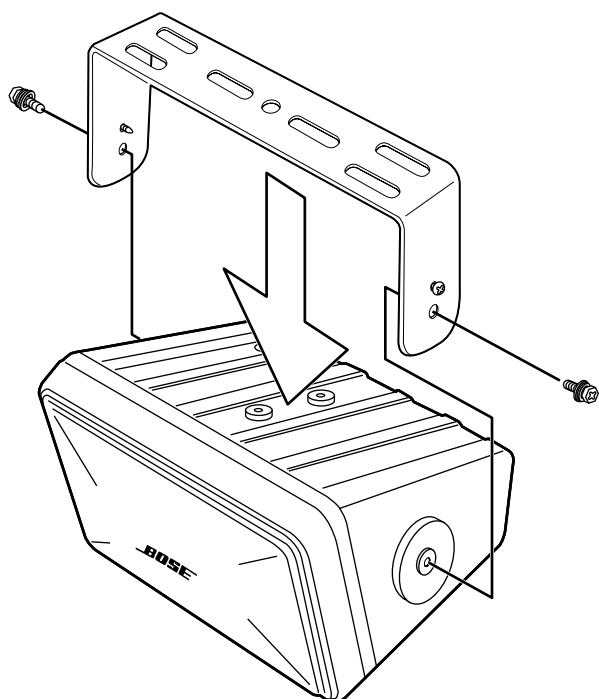
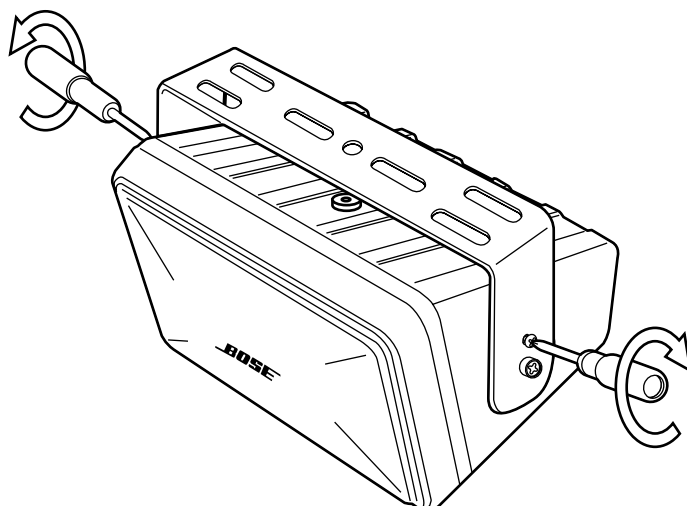



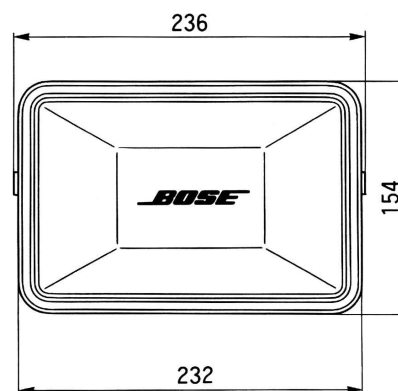
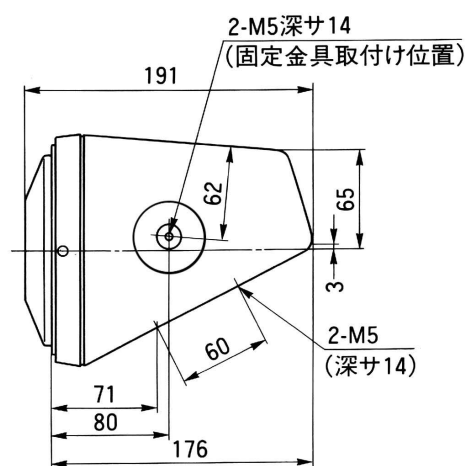
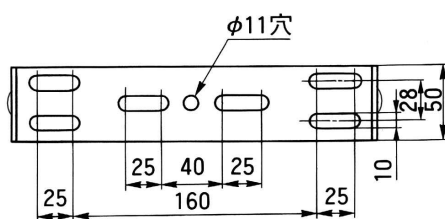
図 1　　**図 2**

使用上の注意

■グリルをはずした状態でのご使用は絶対にさけてください。
■落下事故防止のため金具類は確実に取り付けてください。

仕　　　　様

ユニット構成	11.5cmフルレンジドライバー×1
インピーダンス	580Ω／850Ω／1620Ω／3360Ω （100V伝送時入力：17W／12W／6W／3W）
感　　　　度	88dB SPL、1W、1m
許　容　入　力	17W rms（IEC268-5）：580Ω選択100V伝送時 45W rms（IEC268-5）：100W（peak）：4Ω100V選択時
再生周波数帯域	70Hz～16kHz
入　力　端　子	先バラ
外　形　寸　法	236（W）×154（H）×191（D）mm
質　　　　量	3.0kg（取付金具を含む）

◆外形寸法図（正面）

◆取り付けブラケット寸法図

◆外形寸法図（側面）

故障の場合のお問い合せ先

故障及び修理のお問い合わせは、ボーズ・サービスセンター株式会社 ☎ **042-357-5250**
住所 〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル
製品等のお問い合わせは、ボーズ株式会社インフォメーションセンター ☎ **042-357-5250**
までご連絡ください。

保　　　　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

ボーズ株式会社

http://www.bose.co.jp/

〒150-0044　東京都渋谷区円山町28-3　渋谷ＹＴビル　ＴＥＬ03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。●
●弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。●

OM-1079
05•01-F-C•1（I-M）